

# 東京の国際競争力の一層の強化に向けた都市再生の推進

---

東京都都市整備局

平成23年11月

1	都市再生の推進と国際競争力の強化	
(1)	国際競争力の強化に向けて	..... 1
(2)	東京の都市再生戦略(東京の新しい都市づくりビジョン(H21.7))	..... 2
(3)	現在の取組	..... 3
2	特定都市再生緊急整備地域の制度を活用した国際競争力の一層の強化	
(1)	特定都市再生緊急整備地域の指定について	..... 4
(2)	地域別の取組	
	・東京都心・臨海地域	..... 5
	・新宿駅周辺地域	..... 6
	・渋谷駅周辺地域	..... 7
	・品川駅・田町駅周辺地域	..... 8

# 1 都市再生の推進と国際競争力の強化

## (1) 国際競争力の強化に向けて

- 昨今のアジア諸国の経済成長などを背景に、日本の相対的な競争力が低迷する中で、東京は国際的な都市間競争を勝ち抜き、日本を牽引していく必要があります。
- 東京都は「東京の新しい都市づくりビジョン（H21.7）」において国際競争力を備えた都市活力の維持・発展などの都市づくりの目標を定めるとともに、取り組むべき施策の方向性を戦略として示し、政策誘導による都市づくりを推進しています。
- 特に、センター・コア再生ゾーンと東京湾ウォーターフロント活性化ゾーンは、東京の国際競争力を強化する上で重要な役割を担う地域です。この地域では、都はこれまでも都市再生緊急整備地域などにおいて質の高い民間都市開発の誘導による国際ビジネス拠点の形成など、都市再生に積極的に取り組んでいます。
- 今後は、都市再生特別措置法の改正により創設された、特定都市再生緊急整備地域の制度も活用し、国際競争力の一層の強化に向けて都市再生を推進していきます。



# 1 都市再生の推進と国際競争力の強化

## (2) 東京の都市再生戦略（「東京の新しい都市づくりビジョン（H21.7）」から）

### センター・コア再生ゾーン

#### ゾーンの機能

- 首都を担う東京圏の中心で、日本の政治・経済を牽引する高次の中枢管理機能のほか、居住、商業、文化、交流など多様な機能の集積により、総合的に国際的なビジネスセンター機能を担う

#### 戦略 国際的なビジネスセンター機能の強化

- 国際金融拠点をはじめとする国際ビジネス機能の集積を促進
- 宿泊・滞在、居住、商業、多言語対応が可能な医療、教育サービスなど多様な機能が集積した、国際的なビジネスセンターを形成



#### 戦略 都市を楽しむ都心居住の推進

- 民間活力による質の高い開発を促進するとともに、公有地の活用などにより都心居住を推進
- 外国人など誰もが快適に生活できる、ユニバーサルデザインのまちづくりを推進し、国際都市としての魅力を高め、多様な人材の集積と交流を図る



### 東京湾ウォーターフロント活性化ゾーン

#### ゾーンの機能

- 空港、港湾を通じた国内外の人、モノの活発な交流、新たな機能の導入、国際的な魅力の創出
- 臨海副都心については、センター・コアとの接点に位置する特性を生かし、センター・コアの中核拠点としての機能を兼ね備えながら多様な機能を発揮
- 都心などから短時間でアクセス可能な羽田空港を擁し、センター・コアの経済活力の向上に不可欠な世界に開かれたにぎわいのある拠点としての機能

#### 戦略 国際都市東京の「世界に開く窓」の充実

- 羽田空港の再拡張・国際化やC滑走路の延伸の実現と更なる空港容量の拡大及び国際化の推進
- 羽田空港と都心及び成田空港との迅速な接続や深夜・早朝時間帯における空港アクセスの確保による利便性向上



#### 戦略 アジアなど世界との交流等

- 空港や都心に近接する地域特性を生かした新たな産業・ビジネス空間の創造など

# 1 都市再生の推進と国際競争力の強化

## (3) 現在の取組

グローバルな経済活動を支え、東京が国際競争力を発揮する上で重要な役割を担う都市インフラの整備を推進するとともに、多様な主体の参加と連携により、国際都市に相応しい魅力とにぎわいを備えた都市づくりを展開しています。

○羽田空港の再拡張・国際化や空港アクセス改善により、空港機能を強化



羽田空港の再拡張・国際化  
(提供：羽田再拡張D滑走路JV)

○首都高速中央環状線の整備を進め、都心部に集中する交通を迂回、分散させることにより、渋滞を緩和



大橋JCT (完成イメージ)



中央環状品川線 (工事中)

○交通基盤を整備し、広域的な交通、物流ネットワークを形成



環状第2号線豊洲大橋

○歴史と文化を生かした都市空間の形成を推進



東京駅丸の内口周辺の風格ある景観形成

○公民協調のまちづくりによる、多様な機能をあわせ持つ、魅力と賑わい溢れる拠点の形成



人通りの少ないかつての仲通り



多くの人でにぎわう現在の仲通り

丸の内 (仲通り) の風景

○居住機能を高め、多様な機能が集積した、活力のある複合市街地を形成



勝どき六丁目地区

(出展：東京の新しい都市づくりビジョン (パンフレット版))





## 2 特定都市再生緊急整備地域の制度を活用した国際競争力の一層の強化

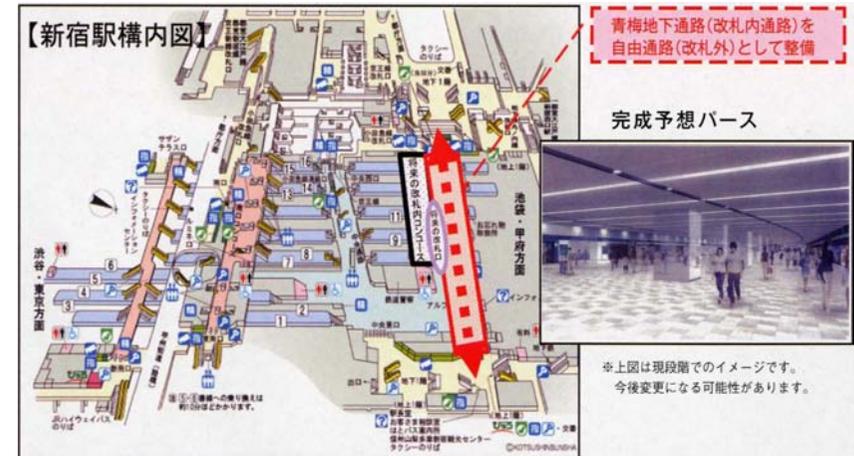
### (2) 地域別の取組 —新宿駅周辺地域—

- 乗降客数日本一のターミナルを有し、新宿副都心として発展してきた業務・商業機能を生かし、住宅、商業、文化等の集積による多様な魅力を備えた、国際的な中枢業務機能を担う拠点を形成



### 新宿駅周辺の回遊性の向上

- 駅東西を結ぶ自由通路の整備等により立体的な歩行者ネットワークの充実・強化
- 駅南口において、国道20号(新宿跨線橋の架け替え)整備とあわせた歩行者空間の充実



駅東西を結ぶ自由通路のイメージ(出展:東西自由通路等新宿駅整備促進同盟パンフレット)

### 国際競争力強化に資する都市機能の充実・強化

- 新宿副都心として発展してきた業務・商業の集積を生かし、国際的な中枢業務機能を充実・強化
- 住宅、商業、文化等の誘導による多様な魅力の創出
- 国際的な商業拠点として賑わいのある東口のまちづくりを推進



日テレ跡地開発  
(国際水準の住宅、高水準の業務機能)

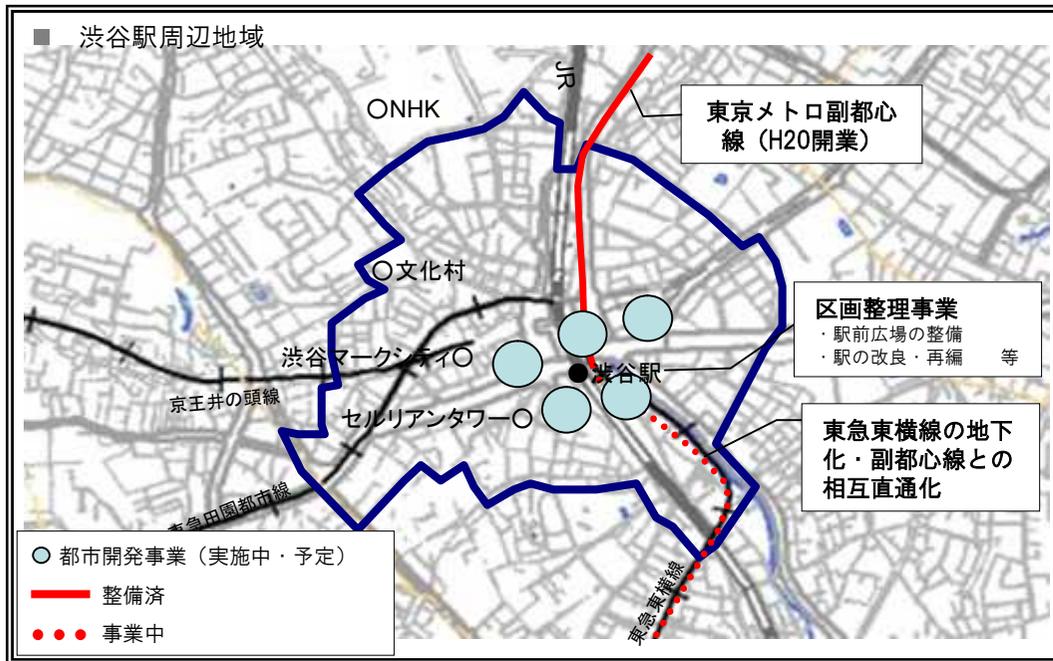
### 防災対応力の強化・環境性能の向上

- 自立・分散型かつ効率的なエネルギーシステムの導入の誘導
- 備蓄倉庫の設置や一時滞留可能な空間の確保など、帰宅困難者対策を誘導
- 災害時の避難誘導體制の強化
- 既存の地域冷暖房施設を生かし、より効率的なエネルギーシステムの導入を誘導

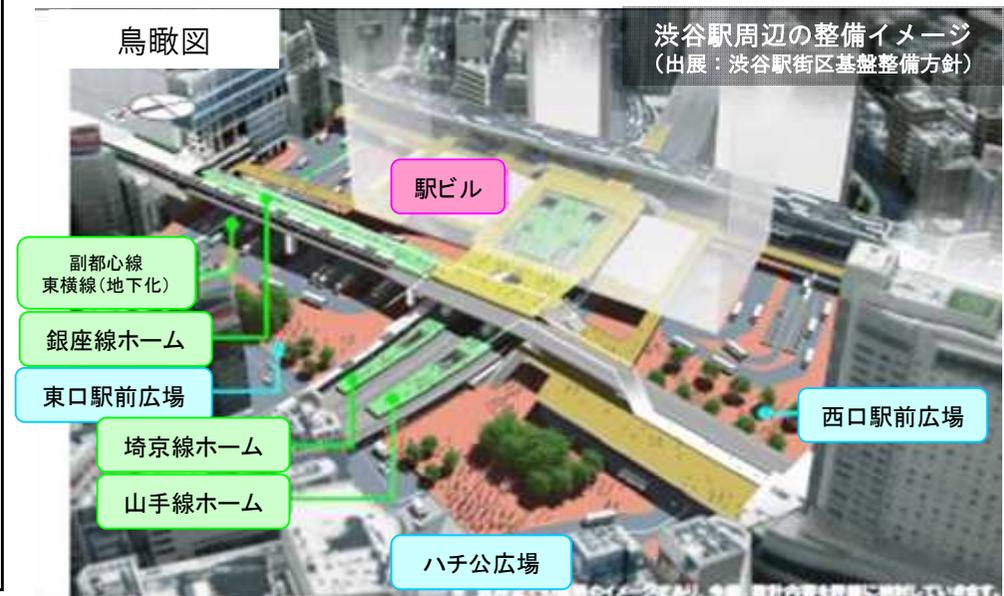
## 2 特定都市再生緊急整備地域の制度を活用した国際競争力の一層の強化

### (2) 地域別の取組 — 渋谷駅周辺地域 —

- 渋谷駅の機能更新と周辺都市基盤の再編を契機に、魅力ある商業、業務、文化・交流機能の充実などにより、次世代による先進的な生活文化等の世界に開かれた情報発信拠点を形成



### 交通結節機能の再編・強化



### 国際競争力強化に資する都市機能の充実・強化

- 世界に開かれた文化・交流・発信機能や、クリエイティブコンテンツ産業等の先進的な業務機能、産業育成機能等の充実・強化
- 観光支援機能・宿泊機能の充実・強化
- 空港直行バスによる羽田空港との結節性の向上



渋谷ヒカリエ (文化芸術の発信・交流施設)

### 防災対応力の強化・環境性能の向上

- 自立・分散型かつ効率的なエネルギーシステムの導入の誘導
- 備蓄倉庫の設置や一時滞留可能な空間の確保など、帰宅困難者対策を誘導
- 都市型水害に備え、雨水貯留層整備等による浸水・冠水対策の推進

- 区画整理事業を通じた東西駅前広場の再編・拡充
- 乗換え利便性の向上と、わかりやすい快適な駅空間の形成
  - 東急東横線の地下化および東京メトロ副都心線との相互直通化
  - 銀座線ホームの移設やJR埼京線・山手線ホームの並列化等、駅施設の大規模改良
- 駅と周辺地域をつなぐ歩行者ネットワークの強化
  - デッキ、地上・地下動線による立体的なネットワークの形成とアーバンコアの整備



駅前広場のイメージ (出展：渋谷駅街区基盤整備 都市計画変更のあらまし)

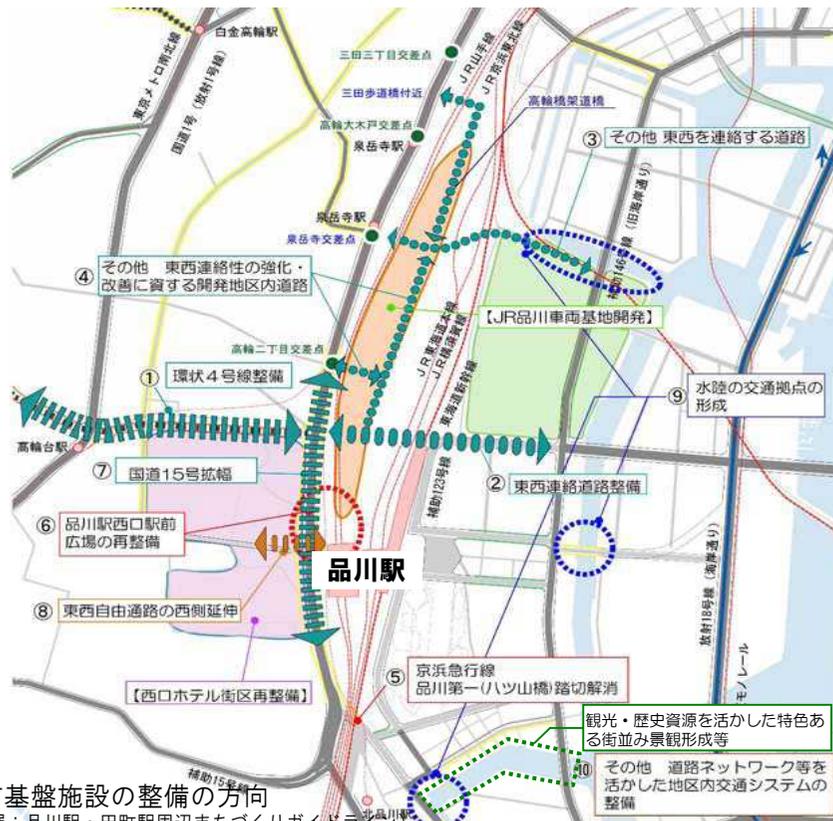
## 2 特定都市再生緊急整備地域の制度を活用した国際競争力の一層の強化

### (2) 地域別の取組 —品川駅・田町駅周辺地域—

- 羽田空港やリニア中央新幹線などによる国内外へのアクセスに優れた立地、東京湾からの海風・緑地・運河・下水熱などの豊富な環境資源を生かし、環境に配慮した業務・商業・交流・宿泊・居住などの多様な機能が集積する東京サウスゲートを形成

#### 東京サウスゲートの形成

- 羽田空港の国際化やリニア中央新幹線の整備を契機に、広域交通の拠点性を強化し、東京と国内外を結ぶサウスゲートにふさわしい交通結節点を形成
- 東西連絡性の強化・改善



都市基盤施設の整備の方向  
(出展：品川駅・田町駅周辺まちづくりガイドライン)

#### 国際競争力強化に資する 都市機能の充実・強化



芝浦水再生センター  
(新拠点形成に資する業務・商業)

- 品川駅周辺では、広域交通利便性を生かした国際的ビジネス機能の導入と、それを支えるカンファレンス・文化・交流・賑わい・宿泊機能の誘導
- 田町駅周辺では、大規模な低未利用地での都市開発事業を通じて業務・商業・居住・教育・産業支援など多様な機能を誘導
- 運河、自然、歴史等の特徴を生かした地域の顔となる魅力的な景観を形成

#### 防災対応力の強化・ 環境性能の向上

- 自立・分散型かつ効率的なエネルギーシステムの導入の誘導
- 備蓄倉庫の設置や一時滞留可能な空間の確保など、帰宅困難者対策を誘導
- 東京湾からの「風の道」の確保の誘導や、下水再生水の有効利用等により、先進的な環境負荷低減への取組を推進



「風の道」イメージ  
出典：品川周辺地域都市・居住環境整備基本計画

